

## 社会医療法三栄会ツカザキ病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 研究課題名（研究番号）                     | 「緑内障の治療成績に関する研究」 (No.221039)  |
| 当院の研究責任者<br>(所属)                | 中倉 俊祐 (眼科)  |
| 他の研究機関および<br>各施設の研究責任者          | 聖隷浜松病院眼科：朝岡亮、島根大学医学部付属病院眼科：谷戸正樹、広島大学医学部付属<br>病院眼科：木内良明  |
| 本研究の目的                          | 緑内障では進行防止のための眼圧下降治療として、点眼薬、レーザー（繊維柱帯、虹彩）、<br>外科的手術（超音波水晶体入荷吸引術＋眼内レンズ挿入術、繊維柱帯切開術、iStent 挿入術、<br>Ahmed Valve 挿入術、濾過法再建術など）が行われます。本研究の目的は、これらの治療法<br>による治療成績を比較検討することです。収集されるデータは聖隷浜松病院眼科、島根大<br>学医学部付属病院眼科、広島大学医学部付属病院眼科でも収集され、匿名化を施行ののち、<br>聖隷浜松病院眼科に送付され総合解析いたします。<br>この研究により診断の向上、診療の改善につながることを期待されます。 |
| 調査データ<br>該当期間                   | 2022年11月15日～2025年10月31日   |
| 研究の方法<br>(使用する試料等)              | ・対象となる患者さん、利用する情報<br>2022年11月15日～2025年10月31日<br>約1000症例 当院で緑内障治療を行う患者さんを対象とします<br>・利用する情報<br>電子カルテから得られる診療情報、手術記録。  |
| 試料/情報の<br>他の研究機関への提供<br>および提供方法 | この研究組織以外の他の機関への試料・情報の提供はありません。  |
| 個人情報の取り扱い                       | お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌<br>等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。この研究で得られた<br>情報を将来、二次利用することはありません。   |
| 本研究の資金源<br>(利益相反)               | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。   |
| お問い合わせ先                         | 電話：079-272-8555（社会医療法人三栄会ツカザキ病院代表）<br>担当者：眼科 中倉俊祐   |
| 備考                              | 研究に同意しないことまたは同意を撤回することによって不利益な取り扱いを受けること<br>はありません。   |